

NEWS (PRESS) RELEASE

令和元年12月25日

志摩市 産業振興部 農林課

タ イ ト ル	小麦の「麦踏み体験」を実施します！
概要 11 住み続けられるまちづくりを  12 つくる責任 つかう責任  15 陸の豊かさも守ろう 	志摩市内で製造されたパンを購入すると、市外で製造されたパンを購入する場合に比べて地域内での雇用が生まれるとともに、人件費が地域内所得として増加します。このように地域で消費する食材を地域で生産することで地域内の経済循環を活性化させていくための取り組みとして、本年10月に『第1回しまぱんマルシェ』を開催し、全てのパンが売り切れるほど大好評となりました。 また、地域内での経済循環を活性化させる第2段階の取り組みとして、地域内の農家所得を生み出すことを目的に、伊勢農業協同組合に協力いただいてパンの原料となる小麦を市内で試験生産することとなり、11月から小麦（ニシノカオリ）の試験栽培を開始しています。  パンをコンテンツとした取り組みをモデルとして、他の食材にも拡大することで、地域の経済循環を活性化し、SDGs 未来都市として持続可能なまちづくりを目指しています。 今回は、小麦の増収とあわせて、地元の小学生に普段食べているパンがどのように作られているのかや生産者の苦労や自然の尊さを学ぶとともに、地産地消の大切さを知る機会とするため、試験栽培ほ場で「麦踏み体験」を実施します。 麦踏みは、寒い冬に麦を踏むことで霜柱で浮き上がった土を踏み押さえ、小麦の不必要な成長を抑えるとともに、根の張りを良くし、分けつを促すことで小麦の増収を図るものです。 ○小麦の麦踏み体験対象：東海放課後児童クラブ 37名 （大王放課後児童クラブの協力あり） また、前回大好評であった、しまぱんマルシェの第2弾として、『第2回しまぱんマルシェ』を令和2年2月16日に開催予定となっています。



開催日	令和2年1月7日（火曜日） ほ場の状況により中止となる可能性あり。
開催時間	10時40分 ～ 11時30分
開催場所	阿児町神明 2368 番地（伊勢農業協同組合 ふれあい農園） 別添参照
主催	志摩市 伊勢農業協同組合
お問合せ先	志摩市 産業振興部 農林課（担当 城山 橋爪） TEL 0599-44-0288 FAX 0599-44-5262 e-mail norin@city.shima.lg.jp 伊勢農業協同組合 鳥羽志摩地区本部 営農振興グループ（担当：野村） TEL 0599-43-5889 FAX 0599-43-4175



志摩のぱん屋さんでぱんを買おう！

しまぱんマルシェが目指すものとは？



市内のぱん屋さんを知ってもらい、市内で作られたぱんを買ってもらう

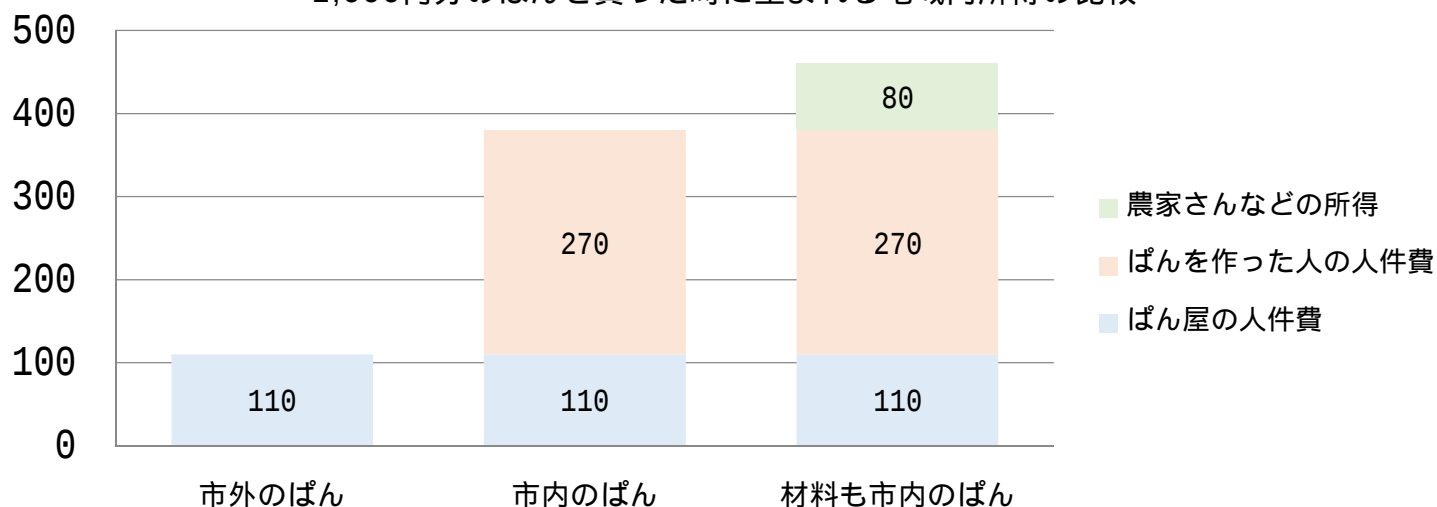


ぱん屋さんに市内で採れた材料でぱんを作ってもらえるように、遊休農地の活用や農家さんなどとのつながりをつくる



この取り組みができると・・・

1,000円分のぱんを買った時に生まれる地域内所得の比較



市外で作られたぱんと市内で作られたぱんを買った時を比較すると地域内所得が270円増加します！

さらに、市内で栽培された小麦を使うことで350円も増加します！



しまぱんマルシェが目指すこと・・・

市内でぱんを買ったり、作ったりすることで、地域内所得を増やし、循環型社会を実現させ、持続可能なまちづくりのモデルを作る！！